



# 保健だより



20XX年 6月号  
ハートマッスル小学校 保健室

学校での委員会や、グループで集まって「みんなで意見を出し合おう！」となった時に、意見をすぐに言える人、言えない人、強く押し通そうとする人など、他にもいろいろな人がいます…。

そういった時の「伝え方、受取り方」のコミュニケーションは、

人の数だけあると言われますが、今回は **キャッチボールに例えて、**



“**伝え方** 🍗 **投げ方**”、“**受取り方** 🍗 **キャッチの仕方**”として、楽しく考えてみましょう♪



この「投げ方・キャッチの仕方」は、いつも同じというわけではなくて、**キャッチボールする相手によって、パターンやクセが出たり、状況によって変化している**ようですよ。

さあ、自分の「伝え方・受取り方」には、どんなパターンやクセがありそうかな？  
コミュニケーションをキャッチボールに例えて、**ゲームタイム**です♪

相手を3人ほど思い浮かべてみて…、**短い言葉**で答えてみましょう！

## あなたの投げ方は？

第1ゲーム

きっと賛成されるだろう  
なと思う意見を言う時は、  
どんな**投げ方**？



〔仲良しの友だち〕

〔少し苦手な友だち〕

〔親・先生など〕

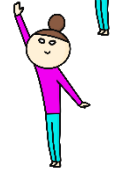
第2ゲーム

反対されそうな意見を言う  
時には、どんな**投げ方**？



第3ゲーム

自分の意見を通したい！  
と思った時は、どんな  
**投げ方**してる？



## あなたの受取り方は？

第4ゲーム

あなたに賛成するボールが  
来たら、どんな**受取り方**？



〔仲良しの友だち〕

〔少し苦手な友だち〕

〔親・先生など〕

第5ゲーム

賛成されず「そうかなあ？」  
という不満ボールが来たら、  
どんな**受取り方**？



第6ゲーム

少しイラっとしたように  
見えるボールが来たら…。  
どんな**受取り方**？



第7ゲーム

「それはちがうんじゃない？」  
ボールが返ってきたら、  
どんな**受取り方**？



書き出してみたら、どんなことに気づきましたか？ …この続きは次回に！